



あおぞら通信



No.27 2015.3.6発行

いつも病後児保育所「あおぞら」をご利用、また保育所運営にご理解いただき、誠にありがとうございます。ご理解いただきますようお願いいたします。

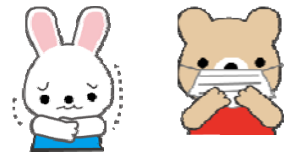
ご利用についてのおねがい

より多くのお子さんが利用でき、
より多くの保護者の方が職務にあたれますように、
次の2つについてご理解いただきますようお願いいたします。



1. 隔離室は1室しかございませんので、
当日の利用児の人数、感染症の種類や病状によって
看護・保育する部屋をスタッフが検討いたします。

(例えば、インフルエンザ後で登園可能な状態のお子さんと、
風邪のお子さんが同じ部屋になる、など)



ご不明な点は病後児保育所スタッフまでお問い合わせください。

2. 病後児保育所は病後のお子さんを看護・保育するための施設です。



病後児以外（病中児・健康児）のご利用はご遠慮ください。
一時預かりの施設ではございませんのでご了承ください。

病後児保育所「あおぞら」ってどんなところ？

病後児保育所「あおぞら」では、病気の回復期（病後）で
登園・登校できないお子さんを、保護者の方に代わって
看護師と保育士が家庭に準じた環境で看護・保育します。
(裏面に詳しい病後児保育所の紹介が記載されています)



「体調が回復したけど、登園・登校はちょっと心配」
「念の為もう1日ゆっくり過ごして、様子をみたい」
といったときにもご利用ください。



利用前に、まずは利用登録票をご提出ください。

また、周囲に新しい職員で子育て中の方がいらっしゃいましたら
当保育所をご紹介いただけますと幸いです。



☆ご予約・お問い合わせ☆

病後児保育所「あおぞら」

西中央診療棟 3階

TEL・FAX 0263-37-2902

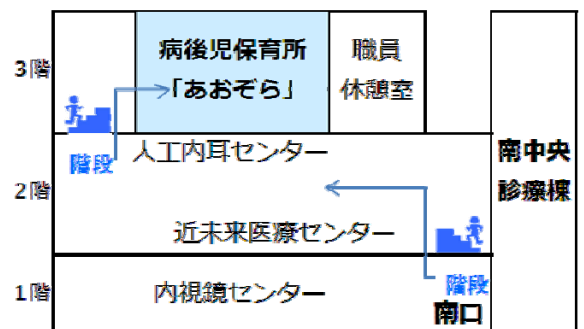
院内PHS 9500 内線 6352

E-mail aozora@shinshu-u.ac.jp

※メールアドレス変更しました

いつでも見学可能です。
お電話にてご予約ください。

西中央診療棟



あ お ぞ ら

まずは利用登録票をあおぞらに提出ください。

※登録票は総務課職員・安全係にもございます。

○概要

病気の回復期（病後）で登園・登校できないお子さんを、家庭で世話をすることができない場合、看護師と保育士が家庭に準じた環境で看護・保育します。

- ①利用対象者 本院で勤務している教職員及び診療を担当する大学院生のお子さんで、生後6ヶ月から小学校6年生まで
- ②定員 4名
- ③保育日 月曜日～金曜日（祝祭日及び年末年始の休日を除く）
- ④保育時間 7：30～18：00（延長保育なし）
1日：1,000円 授乳所利用者は無料
 給食（昼食）費は別途
- ⑤保育料
 - 500円メニュー（子ども普通量）
 - 300円メニュー（子ども普通量のハーフサイズ）
 から選択可
- ⑥スタッフ 看護師2名（6時間パート）、保育士2名（6時間パート）



○設備

- 隔離室：1室
- 調度品：子ども用ロッカー、サークルベッド
- 家電：洗濯機、冷蔵庫、電子レンジ、電気ポット、空気清浄機、テレビ
- 遊具：ブロック、プラレール、飯事セット、ミニカー、絵本など
- 設備：エアコン、流し、汚物流し
- 寝具：布団一式（ワタキューセイモア提供によるレンタル）
- その他：救急用人工蘇生器、吸引器



○食事

外来棟5階レストラン「ソレイユ」より給食（昼食）が提供できます。（アレルギー等がある場合は事前にご相談ください）お弁当をお持ちになっても結構です。

給食【例】



500円メニュー
（子ども普通量）



300円メニュー
（子ども普通量のハーフサイズ）

○お問い合わせ

病後児保育所「あおぞら」西中央診療棟3階
 TEL・FAX 0263-37-2902
 院内PHS 9500 内線 6352
 E-mail aozora@shinshu-u.ac.jp

西中央診療棟

